

第8回15U全国KB野球秋季大会

【大会要項】

注)この要項とともに大会特別規定を熟読し理解した上で大会に参加すること。

1 目 的

「明日の日本を担う青少年を育てる」という観点から、野球競技を通じて青少年の健全な育成を目指すとともに、中学生の身体の成長段階を考慮し、高等学校の硬式野球へスムーズに移行できるよう計らう。

2 主 催

公益財団法人日本野球連盟 KB野球連盟

3 主 管

15U全国KB野球秋季大会実行委員会 千葉県KB野球連盟

4 後 援

文部科学省 千葉県・千葉県教育委員会 成田市・成田市教育委員会 印西市・印西市教育委員会
NHK 読売新聞社 全国新聞社事業協議会 共同通信社 公益財団法人全日本軟式野球連盟
日本女子野球協会 千葉県野球協議会(千葉ロッテマリーンズ 千葉県高等学校野球連盟 千葉県
大学野球連盟 千葉県野球協会 千葉県野球連盟) 千葉県中学生野球連盟

5 特別協賛

シダックス株式会社

6 協 賛

ナガセケンコー株式会社 コカ・コーラボトラーズ オリックス自動車株式会社
株式会社共同写真企画

7 日 程

■男子の部

2013年10月12日(土) ～ 10月14日(月・祝) 予備日10月15日(火)

■女子の部

2013年10月12日(土) ～ 10月13日(日) 予備日10月14日(月・祝)

■共通

監督会議 10月11日(金) 17:00(監督が出席できない場合は代理出席を認める)

開会式 " 18:00(正規のユニフォームで主将1名が参加する)

懇親会 " 18:30(来賓、チーム監督・コーチ、役員等が参加する※選手の
参加はご遠慮ください)

※組合せ抽選は本部連盟立会いのもと、9月中旬に主催者による責任代理抽選を行い、決定次第参加チームに連絡するとともに、KB野球連盟ホームページに発表する。

8 会 場

【監督会議・開会式】(大会本部)

成田エクセルホテル東急

〒286-0131 千葉県成田市大山31 TEL 0476-33-0109

【競技】(各会場の住所はトーナメント表に記載)

■男子の部

ナスパスタジアム 大谷津公園野球場 多古町民野球場 栗源運動広場野球場
横芝中学校野球場 横芝坂田池球場 東京学館高校野球場 成田高校野球場

■女子の部

松山下運動公園野球場 本埜スポーツプラザ野球場 印旛中央公園野球場

9 出場資格

■男子の部

日本国内の15歳以下の中学生で構成されたチーム(3年生が対象)

■女子の部

日本国内の15歳以下の女子中学生で構成されたチーム

10 出場チーム数

■男子の部 31チーム(一都道府県につき一代表)

■女子の部 9チーム(一都道府県につき一代表)

11 チーム構成(ベンチ入りできる者)

■男子の部

監督:1名 コーチ:2名以内 スコアラー:1名(中学生に限る・制服もしくは無番ユニフォーム着用)

選手:20名以内

■女子の部

監督:1名 コーチ:2名以内 スコアラー:1名(制服もしくは無番ユニフォーム着用)

選手:参加登録選手のうち1試合ごとに20名以内を出場選手(ベンチ入り選手)として届け出る。

〈例〉 23名を参加登録した場合、試合当日に3名を登録抹消し、試合前のメンバー交換時に大会本部に届け出る。
準決勝と決勝を1日で消化する場合は、試合前に都度、届け出る。

12 競技規則

- (1) 2013年公認野球規則および大会特別規定による。
- (2) 大会特別規定は別に定める(熟読の上、遵守すること)。
- (3) 使用球は連盟公認球(ケンコーワールドLB-A)とする。

13 競技方法

■男子の部

- (1) トーナメント方式(7回戦)とし試合時間100分を超過した場合は新しいイニングに入らない。
- (2) ただし、大会1日目は3チームによるリーグ戦と4チームによるトーナメント戦を行い、上位1チームが2日目以降のトーナメント戦に出場する。

【リーグ戦の場合】

得点差によるコールドゲームは適用せず、延長戦も行わない。

〈順位決定に優先される条件〉

- ① 勝数
- ② 失点の少ないチーム
- ③ 得点の多いチーム
- ④ 抽選

【トーナメント戦の場合】

大会特別規定に準ずる。

■女子の部

出場9チームをA、B、Cブロックにそれぞれ3チームずつに分けて一次リーグを行い、各ブロック1位チームが決勝リーグに進出する。

一次リーグ及び決勝リーグは、得点差によるコールドゲームは適用せず、延長戦も行わない。

〈順位決定に優先される条件〉

- ① 勝数
- ② 失点の少ないチーム
- ③ 得点の多いチーム
- ④ 抽選

14 大会参加費

1チームあたり30,000円、参加登録選手1人あたり2,000円を、10月11日(金)監督会議前のチーム受付時に大会本部に納入する。

15 参加申込

参加チームは所定の用紙をKB野球連盟ホームページよりダウンロードし、必要書類を作成の上、9月15日(日)までに下記のメールアドレス宛に送信する。

15U全国KB野球秋季大会実行委員会
事務局 吉田 昌弘 (自宅)
〒289-1104 千葉県八街市文達 301-3335
FAX 043-442-5987 携帯 090-6103-5200
KB野球連盟HP <http://www.k-ball.jp/>
MAIL yoshidaball@yahoo.co.jp
☆問い合わせについては、なるべくメールにてお願いします。

※提出した出場選手名簿は、本大会の事務手続きのみで使用する。

※大会期間中の負傷・疾病については応急処置を施し、大会本部が加入するレクリエーション保険で対応する。それ以外の責任は負わないので参加者は各自保険に加入し、保険証を持参する。

16 宿泊・弁当

15U全国KB野球秋季大会実行委員会が斡旋するので、下記に申し込む。

15U全国KB野球秋季大会実行委員会
宿泊係 千葉スカイツーリスト (担当 大竹・小林)
〒289-1142 千葉県八街市大関 193-35
TEL 043-444-5250 FAX 043-444-5310
MAIL chibasky@gaea.ocn.ne.jp
営業時間 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~14:00

※宿泊料金(詳しくは業者よりご案内が届きます)

選手及び監督・コーチ 9,300円 (1泊2食付)

保護者 9,000円 (1泊朝食付)

バス乗務員 8,500円 (1泊2食付) 6,500円 (1泊朝食付)

※弁当代 700円 税込(茶付) (詳しくは業者よりご案内が届きます)

以上

【表彰】

1 優勝チーム

賞状・千葉県知事杯・優勝盾・優勝記念メダルを授与する。

- ① 千葉県知事杯 持ち回り/翌年に代杯授与
- ② 優勝盾 (KB野球連盟)
- ③ 賞状 (千葉県知事、NHK、読売新聞社、日本野球連盟、KB野球連盟)
- ④ メダル (優勝記念の金メダル 選手、監督、コーチ、スコアラーの24名以内)

2 準優勝チーム

賞状・準優勝盾・準優勝記念メダルを授与する。

- ① 準優勝盾 (KB野球連盟)
- ② 賞状 (NHK、読売新聞社、日本野球連盟、KB野球連盟)
- ③ メダル (準優勝記念の銀メダル 選手、監督、コーチ、スコアラーの24名以内)

3 3位チーム (2チーム)

KB野球連盟から賞状を授与する。

4 山本英一郎賞(最優秀選手賞)

大会で最も活躍した選手1名に授与する。

【山本英一郎賞 歴代受賞者】(名前右のカッコ内は大会参加当時の登録ポジションと、その後の球歴)

- | | | |
|------------|--------|--------------------------------|
| 第1回(2006年) | 麻下 翔太郎 | (内野手・北海道K-Ballクラブ-札幌山の手高) |
| 第2回(2007年) | 佐藤 亮 | (内野手・宮崎K-C L U B-宮崎工業高(甲)) |
| 第3回(2008年) | 三好 匠 | (投手・福岡選抜-九州国際大付高(甲)-楽天イーグルス) |
| 第4回(2009年) | 大越 和樹 | (捕手・千葉マリーンズ-千葉英和高-中央学院大) |
| 第5回(2010年) | 永井 恭平 | (投手・オール茨城-水城高(甲)) |
| 第6回(2011年) | 浦岡 真也 | (捕手・MA J O R H Y O G O-東洋大姫路高) |
| 第7回(2012年) | 江口 奨理 | (投手・埼玉スーパースターズ-浦和学院高(甲)) |
| 女子の部 | | |
| 第6回(2011年) | 船越 千紘 | (捕手・千葉マリーンズガールズ-花咲徳栄高) |
| 第7回(2012年) | 斉藤友梨乃 | (投手・千葉マリーンズ-花咲徳栄高) |

【山本英一郎賞とは】



故 山本英一郎氏

山本英一郎…全日本アマチュア野球連盟会長、日本野球連盟会長などアマ球界の要職を歴任。

野球の五輪正式採用など国際化に尽力し、1997年、野球殿堂入り。また、Kボールを志太勤 KB野球連盟会長とともに開発し、その普及や発展に多大な貢献をしました。2006年5月没。享年87歳。

山本英一郎賞は、氏の功績を讃え、第6回(2006年)大会より最高殊勲選手に贈呈される賞として制定されました。

写真提供：共同通信社